

粘度が安定しない

mission :  
stabilize a viscosity of all liquid.

mission :  
reduce disposal losses of natural rubber.

mission :  
produce dough for noodles of stable quality.

熟練の技術をデジタル化したい、歩留まりが低い、  
生地が安定しない、廃棄ロスを減らしたい、

mission :  
improve manufacturing yield of liquid products.

mission :  
digitalize the expert skills and techniques.

## 解決！「混ぜる・練る」問題。

材料を「混ぜ、練り、成形する」工程で起こるあらゆる問題を、ぜひご相談ください。

取得すべきデータと、最適な分析アプローチを把握したメンバーが、

AIを活用し改善へと導きます。

# アップデートされるデータをもとに 常にAIを進化させ続けるシステム。

## マクニカの解決ポイント

### POINT 1



#### 混ぜる・練るに特化したセンシング

工程データと外付けセンサの組み合わせで、混ぜる・練る工程において重要なデータをセンシング。

### POINT 2



#### 混ぜる・練るに特化した分析

豊富な実績によるドメイン知識を元に、混ぜる・練る工程に特化した分析を実施。

### POINT 3



#### AI運用システム

環境変化・経年劣化により定期的に変わるデータをもとにAIを進化。

## ソリューション事例



### CASE 1 食品メーカー様

#### 匠技術の継承!「生地の品質安定化」

課題

- 麺生地生成や歩留まり安定化における、匠技術の継承
- 麺詰まりによる稼働率低下
- 工程異常発生時の対応の遅延

取り組み

- 工場視察により製造工程を詳細に理解
- 導入計画策定により費用対効果を算出
- 全工程データの自動取得が可能なデジタル基盤を構築
- データ分析によるボトルネックの特定



### CASE 2 ゴム製品メーカー様

#### 練りの固さを最適化!「廃棄ロス削減」

課題

- 練り工程における天然ゴムの固さのバラツキ
- 再度練ることによる工程ロス
- 廃棄による原価上昇

取り組み

- 粘度データと工程データを紐づけた要因分析
- 粘度の要因を究明し、業務プロセスを変革



### CASE 3 日用品メーカー様

#### 液体日用品の調合を最適化!「歩留まり向上」

課題

- 液体の歩留まりを一定維持
- 品質に影響しているデータの発見
- パラメータ調整

取り組み

- 工程データと外付けセンサーデータを収集するデジタル基盤を構築
- 不良原因究明による、最適パラメータの分析
- パラメータ調整最適化における業務フロー策定

お問い合わせ先

**MACNICA**

株式会社マクニカ

〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3 マクニカ第1ビル

TEL:045-470-9118 E-mail:consulting-iot@macnica.co.jp

WEB:[https://www.macnica.co.jp/business/ai\\_iot/](https://www.macnica.co.jp/business/ai_iot/)